

# 読売新聞

広告特集

## 群馬県民の日

10月28日



【水上高原リゾート】

# 3密を避けて家族でお出かけ 思いっきり遊ぶ！アウトドア特集

「群馬県民の日」とは、旧暦明治4年(1971年)に「群馬県」という名称が初めて使われた10月28日にちなんで選ばれた群馬県民だけの記念日。制定のきっかけは、1983年の「第38回国民体育大会(あかぎ国体)」の開催に際して、郷土への理解と関心をより深めようという思いにありました。そのため毎年この日には、県内各地でさまざまな記念事業が実施されています。

長かった緊急事態宣言が明け、気つけはもう紅葉の季節。日に日に色づいていく外の景色には大人も子供もお出かけしたくてウズウズしているはず。過ごしやすく、行楽シーズン真っ盛りのこの日は3密を避けて外へ出て、思い切り秋を満喫しよう。

約200万坪の広大な敷地を有する水上高原リゾートでは、森の中に張り巡らされたワイヤーロープで空中を飛び回る「フォレストジップライン」が人気。カラマツやモミジ、コナラの木々が紅葉する秋の森で、心も体も思い切り解放してリフレッシュできる。ジップラインの参加資格は身長130センチ体重30キロ以上。小さな子供は身長90センチから参加できるツリートレッキングをチェックしてみてもいい。11月7日まではジップラインが500円割引。  
☎0278-75-2222

